

◆市債(市で借りているお金)の現在高

令和5年3月31日現在

目的別では

一般会計	庁舎整備などに	59億5,575万円
	道路整備などに	53億4,173万円
	学校建設などに	39億4,000万円
	衛生施設などに	21億1,217万円
	農業基盤整備などに	5億2,790万円
	消防・防災などに	5億 306万円
	保育所建設などに	4億5,441万円
	その他	1億3,253万円
特別会計 企業会計	臨時財政対策債	94億8,713万円
	病院事業に	182億7,092万円
	水道事業に	5億2,324万円
	下水道事業に	26億6,064万円

借入先別では

財務省から	272億4,082万円
地方公共団体金融機構から	141億2,592万円
銀行などから	77億5,786万円
旧郵政公社から	1億6,667万円
その他	6億1,821万円

市債の現在高と市の実質負担額

会計名	市債の現在高 (1)	左のうち交付税 算入見込額(2)	市の実質負担額 (1)-(2)
一般会計	284億5,468万円	246億2,685万円	38億2,783万円
特別会計 企業会計	病院事業	182億7,092万円	49億4,269万円
	水道事業	5億2,324万円	0円
	下水道事業	26億6,064万円	12億4,852万円
合 計	499億 948万円	308億1,806万円 (61.7%)	190億9,142万円 (38.3%)

市債の現在高のうち、交付税算入見込額*の308億1,806万円を除くと、市が実質的に負担する額は190億9,142万円、全体の38.3%となっています。

*交付税算入見込額とは、市債の償還に対して、将来国から地方交付税として交付されるものです。

◆市民が負担する税(令和5年度予算から)

令和5年度一般会計当初予算は、歳入、歳出それぞれ305億円です。歳入のうち、市税は75億9,351万2千円(歳入の25%)を見込んでいます。

種 類		総 額	参 考*		使い道
			1人当たり	1世帯当たり	
普通税	市民税	3,415,254千円	54,153円	126,336円	市が自由に使い道を決められる税金です 住みよいまちづくりのために活用します
	固定資産税	3,132,723千円	49,673円	115,885円	
	市たばこ税	531,865千円	8,433円	19,675円	
	軽自動車税	244,404千円	3,875円	9,041円	
目的税	都市計画税	260,786千円	4,135円	9,647円	公園や街路、公共下水道などの都市計画事業に活用します
	入湯税	8,480千円	134円	314円	観光施設の整備や観光振興、消防施設の整備などに活用します
合 計		7,593,512千円	120,404円	280,898円	

・都市計画税は、都市計画区域内の土地や建物に課税されます。
・入湯税は、鉱泉浴場の入湯者に対し課税されます。
※令和5年4月1日現在の人口と世帯数で単純に割り返した額であり、納税者数で割り返したものではありません。

◆一般会計の執行の様子

歳出 執行率83% 予算現額 343億1,869万円
支出済額 286億3,538万円

民生費	(91)	102億4,349万円	92億9,046万円
総務費	(87)	52億8,391万円	46億2,323万円
衛生費	(86)	49億5,709万円	42億4,099万円
土木費	(47)	39億5,402万円	18億4,652万円
教育費	(86)	31億8,132万円	27億2,179万円
公債費	(100)	31億5,192万円	31億3,792万円
農林水産業費	(64)	12億9,724万円	8億2,568万円
消防費	(91)	11億1,798万円	10億2,219万円
商工費	(83)	7億6,697万円	6億3,634万円
議会費	(95)	2億2,304万円	2億1,271万円
その他	(55)	1億4,171万円	7,755万円

歳出用語の解説

民生費…児童・高齢者・障がい者などの社会福祉にかかる経費
総務費…庁舎管理や税金徴収、住民票などの発行にかかる経費
衛生費…健康増進や疾病予防、ごみ処理や環境保全、旭中央病院への負担金などにかかる経費
土木費…道路や公園などの整備や維持管理にかかる経費
教育費…学校教育・生涯学習・スポーツ振興などの教育行政にかかる経費

市の財産

令和5年3月31日現在

	基金 178億7,587万円
	土地 2,195,122㎡
	建物 221,529㎡

令和4年度の財政事情を公表します

市の家計簿

私たちが納めた税金や、国・県からのお金はどのように使われているのでしょうか。

市の財政がどのように運営されているのかを市民の皆さんに知ってもらうため、令和4年度の財政事情を公表します。

問い合わせ先
財政課財政班

☎ 62・5316

人口 63,067人
(前年比▲661人)
世帯数 27,033世帯
(前年比+299世帯)
面積 130.48km²
令和5年4月1日現在



執行の様子については3月31日現在の状況です。市の会計は企業会計(水道事業会計・公共下水道事業会計・農業集落排水事業会計)を除き、5月31日までの出納整理期間があるため、決算額とは異なります。

歳入 収入率86%		予算現額	343億1,869万円
		収入済額	296億7,678万円
(収入率%)			
91億4,750万円		地方交付税	(100)
91億8,403万円			
74億1,981万円		市税	(103)
76億5,349万円			
54億9,755万円		国庫支出金	(83)
45億5,002万円			
30億3,490万円		市債	(5)
1億4,910万円			
20億5,448万円		繰越金	(100)
20億5,448万円			
19億3,697万円		県支出金	(54)
10億3,787万円			
15億9,000万円		地方消費税交付金	(101)
16億 287万円			
11億2,333万円		繰入金	(83)
9億3,596万円			
9億6,849万円		諸収入	(109)
10億5,828万円			
3億5,600万円		地方譲与税	(95)
3億3,924万円			
3億5,389万円		使用料及び手数料	(85)
2億9,946万円			
3億3,920万円		分担金及び負担金	(80)
2億7,277万円			
4億9,657万円		その他	(109)
5億3,921万円			

公債費…事業を行うために借り入れたお金の返済にかかる経費
農林水産業費…農業や水産業などの振興にかかる経費
消防費…消防や防災にかかる経費
商工費…商工業・観光の振興や中小企業の育成、企業誘致にかかる経費
議会費…議会の運営にかかる経費
その他…就労支援、災害により被災した施設の復旧などにかかる経費

◆特別会計・企業会計の執行の様子

区分	歳入	歳出
病院事業債管理特別会計	予算現額 25億9,100万円	予算現額 25億9,100万円
	収入済額 24億8,871万円	支出済額 24億8,871万円
国民健康保険事業特別会計(事業勘定)	予算現額 89億円	予算現額 89億円
	収入済額 78億5,026万円	支出済額 79億 312万円
国民健康保険事業特別会計(施設勘定)	予算現額 8,200万円	予算現額 8,200万円
	収入済額 6,770万円	支出済額 6,035万円
後期高齢者医療特別会計	予算現額 7億8,500万円	予算現額 7億8,500万円
	収入済額 7億6,527万円	支出済額 6億6,591万円
介護保険事業特別会計	予算現額 56億2,600万円	予算現額 56億2,600万円
	収入済額 54億9,277万円	支出済額 48億4,266万円
水道事業会計	収益的 予算現額 16億6,585万円	予算現額 15億4,625万円
	決算見込額 16億5,075万円	決算見込額 14億4,246万円
	資本的 予算現額 2億 278万円	予算現額 3億9,843万円
	決算見込額 6,310万円	決算見込額 2億2,248万円
公共下水道事業会計	収益的 予算現額 5億8,800万円	予算現額 5億5,651万円
	決算見込額 5億9,538万円	決算見込額 5億3,120万円
	資本的 予算現額 2億5,678万円	予算現額 3億6,121万円
	決算見込額 1億9,518万円	決算見込額 2億9,284万円
農業集落排水事業会計	収益的 予算現額 8,274万円	予算現額 8,067万円
	決算見込額 8,271万円	決算見込額 7,223万円
	資本的 予算現額 2,638万円	予算現額 4,242万円
	決算見込額 2,680万円	決算見込額 3,443万円